

令和2年度
長崎県公立学校教職経験15年経過教員研修
(県立特別支援学校)
実施細目



長崎県教育委員会

— 目 次 —

1	目的	1
2	研修の対象	1
3	未受講者の取扱い	1
4	研修の実施期間	1
5	研修の延期、受講変更等	1
	(1) 翌年度以降に延期する場合	1
	(2) 予定していた研修を受講できなくなった場合	1
	(3) 当日の欠席、遅刻	1
6	研修の概要	2
	(1) 校外における研修	2
	(2) 校内における研修	2
7	提出書類の作成及び提出方法	2
様式 1	令和 2 年度長崎県公立学校教職経験 1 5 年経過教員研修受講延期届（巻末）	
様式 2	令和 2 年度長崎県公立学校教職経験 1 5 年経過教員研修 個別研修報告書（巻末）	
参考資料	個別研修報告書の作成について（巻末）	

1 目的

県内の県立特別支援学校に勤務する教諭等に対して、「長崎県 教員等としての資質の向上に関する指標」に基づいた切れ目のない継続的な研修を実施するとともに、各学校における同僚性を生かしたOJTを通して学習指導や生徒指導等の専門性を高めることにより、ミドルリーダーとしての資質の向上を図る。

2 研修の対象

対象となる教諭等は、県内の公立学校に勤務する本務経験16年目の者とする。

なお、栄養士及び実習助手としての期間は、本務年数に加える。

また、県教育センター主催の「教育リーダー育成研修講座」を受講した者は、15年経過教員研修の対象とならない。

受講該当者については、前年度末に調査する。

3 未受講者の取扱い

前年度までの対象者で、当該研修を受講していない受講延期者も対象とする。

4 研修の実施期間

県教育センターで実施する全体研修＜前期＞の実施をもって開始し、**令和3年1月29日（金）**までを研修期間とする。

5 研修の延期、受講変更等

(1) 翌年度以降に延期する場合

- ・ 前期・後期の両方の研修をともに受講できない場合は、受講延期届（様式1）を**令和2年4月7日（火）**までに県教育センターに提出する。

(2) 予定していた研修を受講できなくなった場合

- ・ 一定の事由により、予定していた研修を受講できない事態が生じた場合は、管理職が直ちに県教育センターへ連絡する。

(3) 当日の欠席、遅刻

- ・ 当日の欠席、遅刻については、管理職が直ちに県教育センターへ連絡する。その後、県教育センターのWebページより、研修講座の関係書類（欠席届、遅刻届）をダウンロードして必要事項を記入の上、県教育センターに提出する。
- ・ 欠席した講座の代替措置等については、県教育センターより管理職へ連絡する。

6 研修の概要

(1) 校外における研修

	全体研修	担当機関	日数	研修内容
センター研修	前期研修	県教育センター	1 日	○県教育センターにおいて、ミドルリーダーとしての組織運営への参画や若手教員育成の意識と実践力の向上を図るための全体研修を受講し、学校経営への参画意識を高める。
	後期研修	県教育センター	1 日	○個別研修における実践や課題について、研究協議等を行うことを通して、ミドルリーダーとしての資質の向上を図るとともに、組織のリーダーとしての学校経営への参画意識を高める。

(2) 校内における研修

研修の区分	担当機関等	日数	研修内容
個別研修	所属校	通年	○所属校において、自己や学校の教育課題、または今後充実を図りたいこと等をテーマとして「個別研修」を計画し、同僚性や協働性を生かしたOJTに取り組む。
メンター研修	所属校等	通年	※「メンター研修実施要領」参照

7 提出書類の作成及び提出方法

後期研修までに県教育センターWeb ページから、個別研修報告書（様式 2）をダウンロードし、その様式や「個別研修報告書の作成について」（参考資料）に従って報告書を作成する。個別研修報告書は、「3 中間の振り返り」まで記入したものを、後期研修当日に 10 部持参する。個別研修発表・研究協議において必要な資料や成果物などがあれば同様に持参する。個別研修については令和 3 年 1 月 29 日（金）までを研修期間とし、その後、個別研修報告書を下記の方法にて県教育センターに提出する。

○提出方法 電子メール

提出期間 令和 3 年 2 月 1 日（月）～2 月 5 日（金）

提出先 <メールアドレス>center-kouza@pref.nagasaki.lg.jp（「lg」は「エルジー」）

件 名 【相談】15 年研個別研修報告書

(様式 1)

文 書 番 号
令和 2 年 月 日

長崎県教育センター所長 様

学校名
校長名

(公印省略)

令和 2 年度長崎県公立学校教職経験 1 5 年経過教員研修受講延期届

下記のとおり、受講を延期させていただきますようお願いします。

記

職 名		氏 名	
職員番号			
受講延期 の理由			

※ 受講延期の理由を簡潔に記入してください。

※ 小・中・義務教育学校は関係市町教育委員会を通じて、県立学校は、直接、県教育センター宛に電子メールにて提出してください。

(様式2)

令和2年度長崎県公立学校教職経験15年経過教員研修 個別研修報告書

学校名		職名		氏名	
-----	--	----	--	----	--

個別研修のテーマ	
「	」
※各学校における同僚性や協働性を生かしたOJTを主眼として考えてください。	

1 意図（どのような理由で自らのテーマとして設定したか）		
2 具体的な取組（テーマに沿って、どのような方法を用いて個別研修を行ったか）		
3	中間の振り返り（どのような成果と課題があったか）	
	どのような資質の向上があったか（「教員等としての資質の向上に関する指標」第3ステージの（1）～（5）、養護教諭・栄養教諭については（1）～（4）において、向上が図られたものに○を付ける。）	
	教諭等	養護教諭
	（1）B C （2）E F G （3）H （4）K （5）O	（1）B C （2）E F G （3）H （4）M
	栄養教諭	（1）B C （2）E F G （3）J （4）L M
4 今後の実践に向けて （「3 中間の振り返り」「後期研修」を受けて、継続点・改善点等を考え、今後の実践を再計画する）		
5 これまでの研修を振り返って、第4ステージに向けて		
個別研修の達成度（○を付ける、4が最もよい）		
・学校の活性化 4 － 3 － 2 － 1 ・同僚性や協働性を活かしたOJT 4 － 3 － 2 － 1		
（所 感）		

(参考資料)

個別研修報告書の作成について

- | | | |
|---|-----------|---|
| 1 | 意図 | どのような理由で個別研修のテーマを設定したか。 |
| 2 | 具体的な取組 | 設定したテーマに沿って、同僚性や協働性を生かしたO J Tを通して、どのように個別研修を行ったか。 |
| 3 | 中間の振り返り | 後期までの研修を通して、どのような成果や課題が得られたか。また、どのような資質の向上が図られたか。 |
| 4 | 今後の実践に向けて | 今後の実践についての継続点や課題は何か。また、具体的にどのような取組を行うか。 |
| 5 | 個別研修について | 下表を参照し、研修分野等を計画・実施してください。 |

研修分野	研修の場や対象等
○学校経営	○学校全体
○学年・学級経営	○学年
○カリキュラム・マネジメント	○担任
○校内研修の活性化	○若手教職員
○学習指導	○15年研教職員
○道徳教育	○校務分掌部会
○特別活動	○研修部会
○生徒指導	○教科部会
○特別支援教育	○特別支援教育コーディネーター、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等
○人権教育	○異校種の学校
○若手育成（メンター研修）	○PTA、民生委員等
○保護者・地域連携	○その他
○学校間（異校種間）連携	
○その他	

他の経年研メンター研修については、県教育センターWeb ページを参照してください。

※個別研修報告書の作成は、県教育センターWeb ページの（様式2）の様式に従い、A4判1枚で作成してください。